

パソコンデータのバックアップ

パソコンに保存したデータをバックアップするには様々な方法があります。今回は比較的安価な CD や DVD へのバックアップ方法を勉強しましょう。

1. OS によって書き込みできるディスクが異なる

	CD	DVD/ブルーレイ
XP の標準機能	○	×
7/ ビスタの標準機能	○	○
書き込みソフト	○	○

2. 書き込み方法は3通りある

書き込み方法	一括書き込み	追記書き込み	パケットライト
特 徴	データを一気に書き込み、ファイナライズ（最終処理）まで行う。互換性が高いので人に渡すときはこの方法を選ぶ。	何度かに分けてデータを追記する方法。USB メモリーなどとは違い、光ディスクの様式に従った書き込み手順を踏む必要がある。	USB メモリー感覚で使える。ファイルのコピーや削除のほか、ファイル名も変更できる。
ファイルの追加	×	○	○

3. パソコンデータのバックアップは「追記」が基本

最も一般的な書き込み方法は「追記書き込み」で、ワード文書やデジカメ写真などはこの方法で、いったん書き込んだ後も空き容量があれば追記できるのが特徴。

<XP の場合>

- ① CD をドライブに挿入し、マイコンピュータでドライブをダブルクリック
- ② CD のウィンドウが開くので、書き込みたいファイルをドラッグする。
- ③ 書き込み準備が整ったら「これらのファイルを CD に書き込む」を押す。
- ④ ウィザードが現れるのでディスク名を入力。「次へ」を押せば書き込みが始まる。

<7/ ビスタの場合>

- ① ディスクを挿入し、コンピュータからドライブを開く。CD の他 DVD、BD にも書き込める。
- ② 現れた画面でディスク名を入力する。
- ③ 次に、左下の「フォーマットのオプションを表示する」を押す。開く画面で「マスタ」を選んで「次へ」を押す。
- ④ ドライブのウィンドウが開いたら、書き込みたいファイルをドラッグし、「ディスクに書き込む」を押す。
- ⑤ 確認画面が現れるので、「次へ」を押せば書き込みが始まる。